

トライオート ZX2+ クイックガイド 準備と再生処理 (お手入れ)

※ 製品をご使用になる前に、必ず取扱説明書をお読みください。
※ ゴーグルやグローブ、マスクなどの个人防护具 (PPE) を着用してください。



2023-07-21
Pub. No.: K351-80150-500



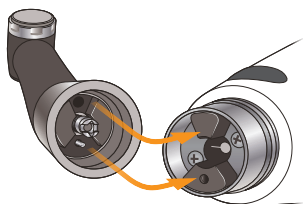
使い方動画はこちら▶



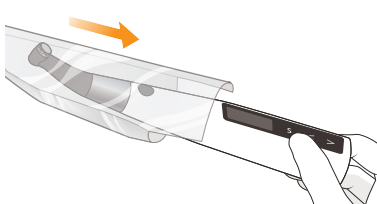
ご使用前の準備

各部の装着

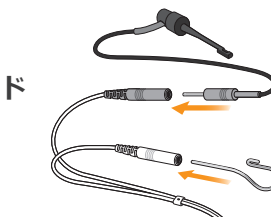
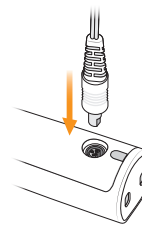
STEP 1
コントラアングル



STEP 2
透明カバー

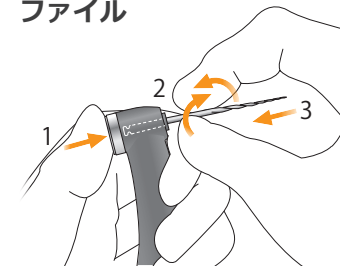


STEP 3
プローブコード



注意
対極 (フック) は必ず白いコネクタに接続してください。

STEP 4
ファイル



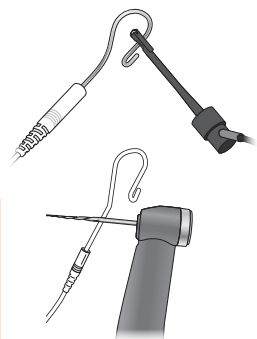
作動の確認

STEP 1
根管長測定作動の確認

電源を ON にします。対極とファイルホルダーの接触子、対極とファイルに触れさせ、根管長バーが全て表示されることを確認します。

警告

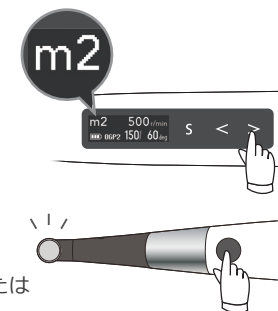
作動の確認は患者さんごとに行ってください。根管長バーが全て表示されない場合は、正確に根管長測定ができていませんので、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。



STEP 2
モーター作動の確認

「m2」 (OGP2 モード) にします。メインスイッチを押してモーターが回転するか確認します。

! 時計回り・反時計回りに回転しない、振動が大きい、異音がある場合は、直ちに使用を中止し、ディーラーまたは (株)モリタへ点検を依頼してください。



電源の ON/OFF

ON



OFF



キャリブレーション

(初回、コントラアングル交換時、OTR 誤作動時など)

コントラアングルを装着します。電源 OFF の状態で 1、2 のスイッチを押します。



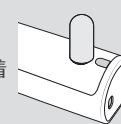
▷スイッチを押すとキャリブレーションが始まります。終了後はスタンバイ画面になります。



根管長テスターによるチェック (週 1 回)

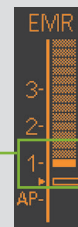
電源を ON にし、「m0」 (EMR モード) を選択します。

根管長テスターを装着します。



根管長バーの先端位置を確認します。

- 1 から ± 2 ドット以内：正常です。
- それ以外：使用を中止し、点検を依頼してください。

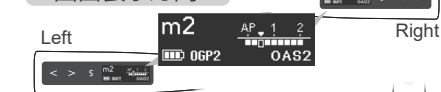


画面表示設定

操作感に合わせて表示方向を変更できます。

☞ 取扱説明書「ハンドピース機能について」

画面表示方向



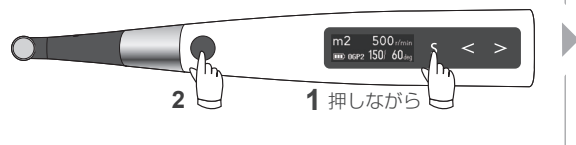
Normal Reverse



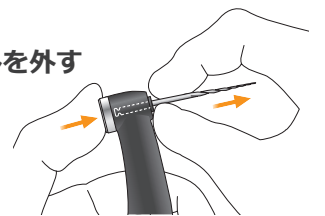
再生処理 (お手入れ) — 患者さんごと

再生処理前の準備

STEP 1
電源 OFF

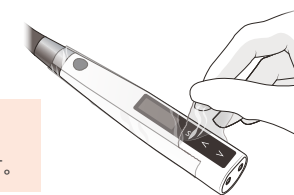


STEP 2
ファイルを外す



STEP 3
透明カバーを外す

警告
透明カバーは再利用禁止です。



再生処理

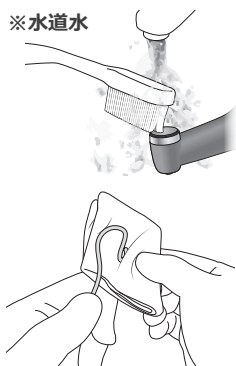
オートクレーブ滅菌するもの

- a. ファイルホルダー
- b. 対極
- c. コントラアングル
- d. ハンドピースホルダー *
- e. 外部ファイル電極付きキャップ *

* オプション (別売) です

STEP 1
前処理

※水道水



STEP 2
洗浄・消毒

ウォッシャーディスインフェクター
当社推奨条件:

モリタ WD-150、IC Washer

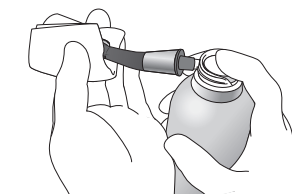
運転モード	+90℃ 5分
洗剤 [濃度]	アイエスザイム [0.5%(初期設定値)]
すすぎ剤 [濃度]	アイエスミルク [0.15%(初期設定値)]

ミーレ G7881

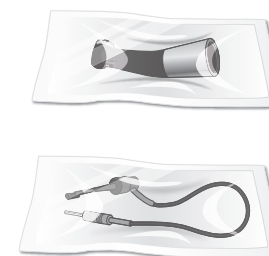
運転モード	Vario TD
洗剤 [濃度]	ネオディッシャー液体洗剤 [0.3% - 0.5%]
すすぎ剤 [濃度]	ネオディッシャーすすぎ剤 [0.03% - 0.05%]

STEP 3
注油 (コントラアングルのみ)

モリタマルチスプレーまたは
LSスプレーで2秒注油します。
注油後、余分なスプレー液を
除去してください。



STEP 4
包装



STEP 5
滅菌

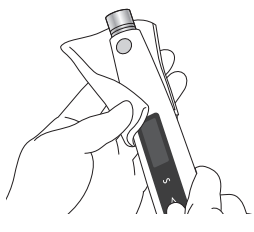
推奨条件:
+134℃で6分以上
または
+121℃で60分以上

消毒するもの

- f. モーターハンドピース
- g. プロープコード
- h. ガイドバー
- i. 根管長テスター
- j. 充電器

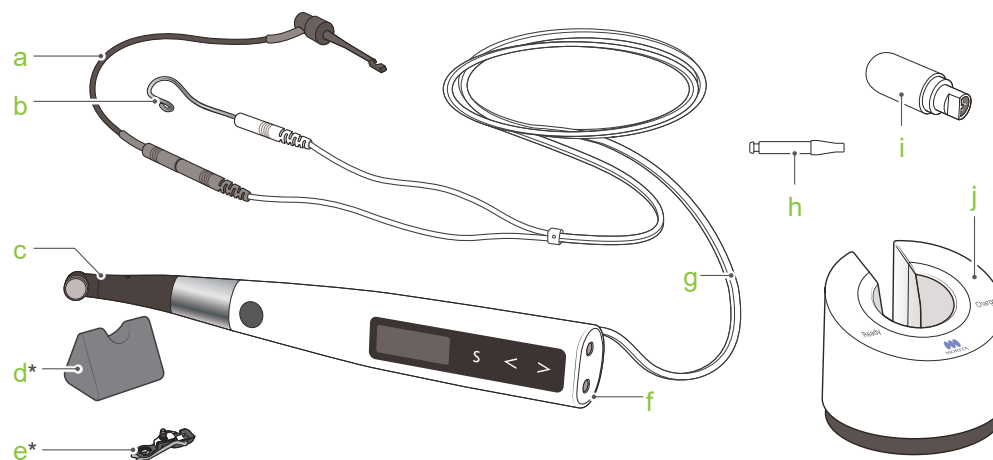
STEP 1
前処理

※水道水



STEP 2
清拭・消毒

※消毒用エタノール または
FD 366 sensitive (wipes)



再生処理後は
充電を!

